

平成 22 年度 関東鹿児島県人会連合会主催・第 11 回セミナー開催

平成 22 年度関東鹿児島県人会連合会主催（セミナー委員会担当）の第 11 回セミナーが、10 月 14 日 18 時より渋谷区のリフレッシュ氷川にて開催されました。皆様のご協力により約 170 名の方に出席者を賜りました。心からお礼を申し上げます。

第一部は久木野会長の挨拶に始まり、鹿児島県東京事務所所長の古川仲二氏と話力総合研究所所長の永崎一則先生お二人方の講演がありました。

古川氏の話は、鹿児島県の農業や畜産の現状、その特徴、全国的に占める位置、今後方向性などを分かりやすく話してくれました。特に鹿児島県の畜産のすばらしさを会場の参加者はあらためて認識したようでした。

永崎先生は、話し方や話す言葉、態度、聞き方などによって、人に理解させたり、人と相互理解したり、さらに人を感動させたりすることが出来ることを、ユーモラスに分かりやすく話をしてくださいました。特に人をほめたり叱ったりするときのコツのお話は、大いに参考になったようです。永崎先生は米寿を迎える年齢と思われませんが、年齢を感じさせないほど大きなはつらつとした声が会場に響いていました。

あっという間に一時間の公演時間が過ぎ、質疑応答も例年になく活発でした。セミナー委員会会長の下園典子女史のお礼の言葉で第一部が終了しました。

第二部の懇親会は司会も牧之内敏朗副委員長から中山信二副委員長にバトンが引き継がれ、加治屋幹事長の乾杯の音頭でにぎやかに始まりました。焼酎は勿論、料理も大皿のオードブル 2 種類の他、郷土のさつま揚げ、手作りのらっきよの黒酢漬けその他いろいろな料理が出されテーブルに載らない位でした。

懇親会も和気藹々の中、21 時過ぎに成功裡に閉会となり、参加者も三々五々渋谷の町に散っていきました。

（文責 セミナー委員会副委員長 中馬正徳）

